

◆編集後記◆

日
記

100年に一度の規模とも言われる釧路沖地震では、現地はもちろん開土研も殆んどの研究室が時に、昼夜、休日も含めて調査のため動いていました。実験室では計り知れない自然の力をしっかり記録し、見つめた報告が徐々にこの月報にも報告されるはずです。ひと段落ついたら、こうした突発災害にどう対処したかを振り返り、次の機会に生かす方策を考えたいものです。電力、ガス関連の方々もそれぞれ個人と組織の全力をあげ、最善を尽くされたようです。このような突発災害時こそ、組織の適応力、柔軟性が試されると思います。

(石本、野竹)

編集幹事会

幹事長	相馬敏夫		
幹事	石本敬志	西川純一	水野雄三
	小笠原章	野竹俊雄	山内敏夫
	鈴木哲也	秀島好昭	渡邊康玄

開発土木研究所月報

No.477 1993年2月

平成5年2月20日 発行

発行所 北海道開発局開発土木研究所

062 札幌市豊平区平岸1条3丁目
TEL 841-1111 (代表)
FAX 824-1226

印刷所 興国印刷株式会社

札幌市西区西町南13-1-40
電話 661-2221